

オレゴン・ケインベリー 製品利用ガイド



オレゴン州ラズベリー&ブラックベリー・コミッション

業界の現況

ケインベリー類は、世界中の温暖な土地で、葉のついた木質茎になるベリーのグループです。ケインベリーは大変古くから知られているフルーツで、何世紀にもわたって日常の食生活に、また薬用としても使われてきました。栽培種のケインベリーがアメリカで開発されたのは、19世紀の初め頃で、特にオレゴン州をはじめとする西海岸で生産されるようになりました。よく知られるケインベリーには、レッドラズベリー、ブラックラズベリー、マリオンベリー、エバークリーン・ブラックベリー、ボイズンベリーがあります。

世界の主生産地、オレゴン

オレゴン州のウィラメット・バレーは、農業生産に適した大変豊かな土地で、実際開拓者が入植する以前から、ケインベリー類が繁茂していました。理想的な気候と土壤に恵まれているこの地は、ケインベリーの栽培に最も適していることを実証してきました。“世界のケインベリーの中心地”として知られるオレゴンは、アメリカ国内で商業用に生産されているブラックラズベリーの95%、ブラックベリーの85%、ボイズンベリーの50%以上、レッドラズベリーの45%を占めています。

高品質の食品素材として

オレゴンで収穫されるベリーのうち、生食用として市場に出るのはわずか5%で、残りの95%は年間を通じて入手できるよう加工されます。オレゴンの約570のケインベリー生産者は、技術的に最先端の設備をもつ加工業者と密接につながっています。これらのサプライヤーは、ベリーの生産中心地に拠を構え、最高品質のケインベリー製品を食品業界にお届けしています。

オレゴン：ケインベリーの新品種開発を先導

オレゴン州は常に、ラズベリー、ブラックベリー、ボイズンベリーの新しい品種の改良と開発の分野で、リーダーシップをとってきました。オレゴンの研究機関は、最も効果的なケインベリーの品種改良プログラムを実施しました。オレゴン州で開発された有名なウィラメット・レッドラズベリーは、現在世界中で一番多く栽培されているものです。もう一つの成功例は、その絶妙の甘味と酸味で人気のマリオンベリーです。

オレゴン・ラズベリー&ブラックベリー・コミッション (ORBC)

オレゴンラズベリー&ブラックベリー・コミッションは、1981年にオレゴン・ケインベリー・コミッションとして設立されました。1992年に改名しましたが、その使命を変わず、ラズベリー、ブラックベリー、ボイズンベリーの使用を普及、促進することです。当協会は生産者の100%出資で賄われており、その収入はケインベリーに関する調査や、消費者や業務・加工用ユーザーの啓蒙のために使われています。

お問い合わせは下記にお願いいたします。

The Oregon Raspberry and Blackberry Commission

712 NW 4th Street, Corvallis, Oregon 97330, U.S.A.

電話 : +1-541-758-4043 ファックス : +1-541-758-4553

E-mail : berries@oregon-berries.com